



# としょかんたより

vol.3



令和5年8月26日発行



夏休みの期間中、1階の展示コーナーでは、水槽の中で魚たちが元気に泳いでいます。行政連携テーマ展示「調べてみよう、亀山の生き物」にあわせて、市の生物多様性・獣害対策室の職員が許可を得て、連れてきてくれました。

泳いでいるのは、淡水魚で絶滅危惧種等に指定されているカワバタモロコとヤリタナゴです。カワバタモロコは3~7センチほど、ヤリタナゴは10センチほどの大きさです。

## さかな、スイスイ

調べてみよう、亀山の生き物



カワバタモロコ



水槽展示

子どもたちは、興味深そうに水槽をのぞき込みながら「メダカみたい」「思ったより大きい」と話し合っていました。

絶滅危惧種に関する本や生き物を守るためにできることなど、生物多様性について調べることができる本を展示しています。

これをきっかけに、身の回りの生き物に興味を持ってもらえればと思います。

## 来館者数が 15 万人に !!

開館日から160日目の8月6日に、来館者数が15万人に到達しました。15万人目となった、市内在住の小学5年生の男の子は、歴史の本が好きで、2階の本の列車「KAMEYAMA号」の壁面書架のコーナーや、本の転車台書架がお気に入りだと話してくれました。

関連記事を亀山市 Facebook にも掲載しています。

館長から認定証が手渡されました



亀山市 Facebook にも掲載しています。



# フォトギャラリー

グラスアート展(7/15~21)



グラスアート体験



文化情報プラザは、アトリエ Kako さんの協力の下、煌びやかなグラスアートの空間に変わりました。期間内に開催された体験会では、参加者が小瓶に好みの色のフィルムで装飾し、グラスアートの世界に触れました。

ピアノの生演奏で行われたバレエ公演  
(7/22)



図書館資料・バレエ衣装展示



文化情報プラザを舞台に見立て、市内で活動されているプロダンサー SK feel Ballet さんによるバレエ公演を企画しました。演目に合わせて幻想的に展開する照明とピアノの生演奏が絡み合い、観客を魅了しました。

## コレ知ってる？

探してみよう図書館のひみつ (前号答え合わせ)



前号で取り上げた2階の壁面書架のステンドグラス。よく見ると、アルファベットになっています。

## 「KAMEYAMA」

列車の席をイメージし、本の列車「KAMEYAMA 号」という名前の書架です。書架に組み込まれた座席は隠れ家的な空間で、子どもたちの居場所として、とても人気です。

## 編集者ひとこと

図書館内では、各展示コーナーで魚の水槽のような目新しいものや時節にあった本の紹介などをしています。

亀山市の Facebook では、展示替えの情報もタイムリーにお知らせしています。

(天野)



発行 亀山市立図書館

亀山市御幸町 318 番地 1

TEL 0595-82-0542 FAX 0595-82-0554

<https://www.city.kameyama.mie.jp/library/>

